

授業概要

この授業では、保育や教育活動の基盤となるカリキュラムの編成について、その意義や目的を捉えたうえで、子どもたちの育ちと学びを支えるカリキュラムのあり方について考える。保育所、幼稚園における保育や教育課程の編成にかんする基本的な内容について、具体的なカリキュラムの展開が理解できるように授業を進めていく。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション（授業の方法や進め方について）
第 2 回	カリキュラムとは何か
第 3 回	カリキュラムの意義と機能について
第 4 回	カリキュラムの変遷について
第 5 回	カリキュラムの編成について
第 6 回	子どもの発達と指導計画について
第 7 回	子どもの発達過程について
第 8 回	保育の目標と指導計画について①（保育の目標と全体的な計画）
第 9 回	保育の目標と指導計画について②（教育課程と保育）
第 10 回	保育の目標と指導計画について③（指導計画の作成）
第 11 回	保育の目標と指導計画について④（指導計画の実際）
第 12 回	保育記録・保育評価のあり方について
第 13 回	保育所・幼稚園の評価について
第 14 回	幼保小の連携について
第 15 回	授業のまとめ
第 16 回	学期末試験

到達目標

- ・保育所や幼稚園におけるカリキュラムの意義や機能を理解し、説明することができる。
- ・保育所や幼稚園におけるカリキュラムの理論と実践を踏まえて、具体的なカリキュラムについて考えることができる。

履修上の注意

日頃から、保育所、幼稚園、小学校に関する新聞記事やニュースに関心をもつことが望ましい。

予習・復習

- ・予習：授業の前に教科書を読み授業内容を確認して臨むこと。
- ・復習：授業内容を振り返り知識の定着を図ること。

評価方法

学期末試験（70%）、授業内レポート（20%）、授業への取り組み姿勢（10%）

テキスト

- ・教科書名：『保育・教育カリキュラム論』
- ・著者名：佐藤康富編著
- ・出版社名：大学図書出版
- ・出版年（ISBN）：2020年（978-4-909655-30-1）